

アメリカ合衆国
ドナルド・トランプ大統領 閣下

抗議文

この度、貴国が2019年2月13日に、ネバダ州の核実験場で、臨界前核実験を実施していたとの報道に接した。

トランプ政権下において2017年12月にも臨界前核実験が行われており、今回で2度目の実施となる。「核兵器廃絶」という国際世論に反し、貴国が今後も核兵器を持ち続けるという意思を強く示したと受け取れる。

また、今回の実験は世界の平和と安全を脅かす行為であり、到底容認できるものではない。

本市は、これまであらゆる機会を通じて、核兵器の廃絶並びに恒久平和の実現を世界に訴えてきた。

こうした中、貴国の行動が他の核兵器保有国や核兵器保有願望国の核開発を加速させ、世界の平和と安定の構築を損ねることを強く危惧する。

ノーモアヒロシマ・ノーモアナガサキを願う庄原市民を代表して、今後一切の核実験の中止を求め、再度厳重に抗議する。

令和元年（2019年）5月27日

庄原市長 木山耕三